

○指定避難所・指定緊急避難場所一覧

項目	説明	記載例
NO	各自治体内で指定避難所・指定緊急避難場所が一意に決まるよう、NOを設定し記載。	3
名称	指定避難所・指定緊急避難場所の通称や建物等の名前を記載。	〇〇小学校
名称_かな	指定避難所・指定緊急避難場所の通称や建物等の名前をかなで記載。	〇〇しょうがっこう
名称_カナ	指定避難所・指定緊急避難場所の通称や建物等の名前をカナで記載。	〇〇ショウガッコウ
住所	指定避難所・指定緊急避難場所の住所を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	福岡県福岡市〇〇二丁目〇-〇
方書	指定避難所・指定緊急避難場所の住所の方書を記載。	〇〇ビル1階
郵便番号	指定避難所・指定緊急避難場所の郵便番号を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	000 0000
緯度	指定避難所・指定緊急避難場所の緯度を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	43.064310
経度	指定避難所・指定緊急避難場所の経度を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	141.346814
標高	指定避難所・指定緊急避難場所の標高をm単位で記載。	30.5
電話番号	指定避難所・指定緊急避難場所の連絡先(電話番号)を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	000 000 0000
内線番号	指定避難所・指定緊急避難場所の連絡先(内線番号)を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	00000
FAX番号	指定避難所・指定緊急避難場所の連絡先(FAX番号)を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	000 000 0000
Eメールアドレス	指定避難所・指定緊急避難場所の連絡先(Eメールアドレス)を記載。	〇〇@〇〇.〇〇.〇〇
市区町村コード	設置主体である市区町村コードを記載。	011002
都道府県名	設置主体である地方公共団体名について、都道府県名を記載。	福岡県
市区町村名	設置主体である地方公共団体名について、市区町村名を記載。	福岡市
災害種別_洪水	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(火災)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	1
災害種別_崖崩れ、土石流及び地滑り	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(崖崩れ、土石流及び地滑り)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	2
災害種別_高潮	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(高潮)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	
災害種別_地震	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(地震)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	1
災害種別_津波	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(津波)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	2
災害種別_大規模な火事	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(大規模な火事)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	
災害種別_内水氾濫	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(内水氾濫)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	1
災害種別_火山現象	指定避難所・指定緊急避難場所が対応している災害(火山現象)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	
避難施設種別	避難施設種別(指定避難所、指定緊急避難場所)を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	1
指定避難所との重複	避難施設種別が「指定緊急避難場所」の場合で、指定避難所と重複している施設の際に記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	1
炊はん能力	指定避難所の炊飯設備の有無を記載。 ※記載内容については、「データ項目特記事項」を参照。	1
想定収容人数	指定避難所・指定緊急避難場所に収容可能な人数を記載。	810人(2平方メートルあたり1人)
対象となる町会・自治会	指定避難所・指定緊急避難場所へ避難する対象の地域等を「;」(半角のセミコロン)区切りで記載。	〇〇町;△△町
URL	指定避難所・指定緊急避難場所のHPのURLを記載。	http://www.ooo.lg.jp/abc.html
避難時連絡先	指定避難場所・指定緊急避難場所への避難時の連絡先を記載。	〇〇区役所
避難時連絡先電話番号	指定避難場所・指定緊急避難場所への避難時の連絡先電話番号を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	000 000 0000
避難時連絡先(夜間・休日)	指定避難場所・指定緊急避難場所への避難時の夜間・休日連絡先を記載。	〇〇消防署
避難時連絡先(夜間・休日)電話番号	指定避難場所・指定緊急避難場所への避難時の夜間・休日連絡先電話番号を記載。 ※記載方法については、「データ項目特記事項」を参照。	000 000 0000
備考	特記事項等あれば記載。	

【データ項目特記事項】

<記載方法についてのルール>

- ・特別な記載ルールがない限り、英数字は半角文字とする。
- ・特別な記載ルールがない限り、カタカナは全角文字とする。
- ・ローマ数字（「Ⅰ」、「Ⅱ」等）や、丸数字（「①」、「⑥」等）、1文字に複数の文字が含まれる組文字（「ℓ」、「ℓ」、「ℓ」、「m」等）のようにシステム環境に依存する文字については使用不可。

<データ項目毎のルール>

ID項目（該当データ項目：市区町村コード,NO）

●入力形式について

- ・「市区町村コード」の入力形式
半角数字6桁で記載。桁数に満たない場合には、先頭0埋めとする。
- ・「NO」の入力形式
半角数字10桁で記載。桁数に満たない場合には、先頭0埋めとする。

●ID採番・運用ルール等について

- ・「NO」の採番ルール
各データセット内で重複がないよう、地方公共団体内において任意に採番。
ただし同データセット内において、現在削除されたデータに付与されていたものも含め、過去に使用された「NO」は使用不可。
一度採番した後の「NO」の振り直しは不可。
- ・「NO」の継続使用ルール
データセットの名称等が変更の際、データセットの内容に変更がない場合には、「NO」は継続使用する。
例：毎年同一区域の人口データを公開する際には、データセット名が変わっても同一区域の人口には毎年同じ「NO」を使用する。
- ・データの廃止ルール
データセットより「市区町村コード」、「NO」を含め、完全削除。

緯度・経度

世界測地系を使用し、10進法で記載。

電話番号項目（該当データ項目：電話番号,避難時連絡先電話番号,避難時連絡先（夜間・休日）電話番号,FAX番号）

市外局番、市内局番、加入者番号をそれぞれ半角スペース繋ぎで記載。
0から9の半角数字及び半角スペースの文字のみを使用。

内線番号

0から9の半角数字及び半角スペースの文字のみを使用。区切り文字は使用しないで記載。

住所

都道府県名から番地までをすべて省略せず記載。
丁目については、「○丁目」と漢字及び漢数字で記載。大字・町・丁目及び小字より後は、ハイフン繋ぎの半角数字で記載。

郵便番号

0から9の半角数字及び半角スペースの文字のみを使用。区切り文字は使用しないで記載。

災害種別_洪水,災害種別_崖崩れ,土石流及び地滑り,災害種別_高潮,災害種別_地震,
災害種別_津波,災害種別_大規模な火事,災害種別_内水氾濫,災害種別_火山現象

指定緊急避難場所における対応災害種別について、状況を以下の中から記載。

災害種別	備考
1	対応済み
2	2階以上であれば対応済み
	未対応

避難施設種別

避難施設種別について、以下の中から記載。

避難施設種別	備考
1	指定避難所
	指定緊急避難場所

指定避難所との重複

避難施設種別が指定緊急避難場所の場合、指定避難所との重複状況について、状況を以下の中から記載。

※避難施設種別が指定避難所の場合、記載不要

指定避難所との重複	備考
1	重複している
	重複していない

炊はん能力

指定避難所の炊飯設備の有無について、以下の中から記載。

炊はん能力	備考
1	有り
2	無し
	データ無し

※本データ項目定義書については、内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室が政府CIOポータルにて公開している「推奨データセット項目定義書」を引用・改変しています。